

第10回全国手をつなぐ育成会連合会 全国東京大会に参加した方の感想文のご紹介

研修報告

〓 本人大会に参加して〓

名護市手をつなぐ育成会

大兼久 裕子

今回初めて育成会の県外研修に参加しました。

11月7日(金)は那覇空港に行くまでに駐車場の場所探しに時間がかかったり、東京羽田空港から電車の急行に乗ってしまい、蒲田駅を通り過ぎて、神奈川県県の逗子葉山まで行って帰って来たり、駅からホテルまでいっぱい歩きました。

ホテルに荷物を置いてからは、東京スカイツリー見学に出かけ、ライトアップされたスカイツリーがとても綺麗でした。ソラマチや浅草も散策しました。

11月8日(土)は、ホテルから会場まで、育成会の方々と一緒に歩いて向かいました。大会の受付後には、「梅切らぬバカ」という映画を見ました。自閉症の子供とお母さんの話でした。とても面白かったけど可哀そうなところもいつ

手をつなぐ・うちな〜

知的な障がいのある人と共に

県育成会のHPにもカフィーで掲載中

発行所
沖縄県手をつなぐ育成会
那覇市首里石嶺町4-373-1
沖縄県総合福祉センター内
TEL 098 - 882 -5727
FAX 098 - 882 -5720
E-mail:oki-iku@woody.ocn.ne.jp
HP : http://www.oki-iku.com/
発行人 理事長 田中 寛
定価 50円 (会費に含む)

ばいありました。

映画鑑賞の後は本人大会です。8グループの席があり、私は7グループでした。「今までの人生で悲しかったこと、楽しかったこと」をテーマに話し合いました。

私は悲しかったことはあまり思い出せませんでした。楽しかったことでは、「保育園で子供と遊んでいる時・ピーターパンで利用者の支援をしている時・ゆうあいスポーツ大会の400メートルリレーで2年連続金メダルを取ったとき・市民劇やイオンのステージで琉球舞踊(谷茶前)を踊ったこと・今年の市民劇では主役の神様をすること」等を言うと、大きな紙に私が言ったことがいっぱい書かれました。

その紙を持って前で発表する人を決める時に、私は恥ずかしいし出来ないかと下を向いていました。ボランティアの学生が「私たちが助けてあげるから、勇気をもってやってみましょう」と言ってくれたので、前に出て発表することができました。

楽しかったことを一つずつ言うと、司会者の方が「すごいですね、それは誰ですか?」と質問した時に、全部私が手をあげたので、会場から「すごい」という声や、大きな拍手があり、とても嬉しかったです。

【目次】

- P1 第10回全国東京大会の参加者からの感想文ご紹介
- P2 歯科SUN会議のご案内・事業所交流会のご報告・
- P3 第1回会員会議のご報告・書籍販売のご紹介・
- P4 ゆんたく広場・県育成会予定・他

理事通信

夕方からは、神奈川県川崎日航ホテルで懇親会がありました。すごく立派なホテルで、食事コース料理で美味しく、私達のテーブルに欠席者が居たので、その人の分まで食べることでできて、お腹いっぱいになりました。

また、自閉症の二人(ノブタク)の演奏は、ものすごく上手で感動しました。

11月9日(日)は、全国大会の式典と記念講演がありました。式典では、秋篠宮家の次女佳子様が来て、解りやすい言葉で話をしてくれました。とても綺麗で可愛かったです。

また、東京都知事の池田百合子さんも堂々と挨拶していてカッコよかったです。

記念講演では「梅切らぬバカ」の映画監督さんと、大学教授の方の対談で、「ともに生きる社会を目指して」について語ってくれました。

午後1時には全大会を終えて、急いでホテルで荷物を取り、蒲田駅でお昼ご飯を食べ、空港へのシャトルバスに乗るために駅ビルの中を走ったりと、最後までバタバタ続きで大変でしたが、色々な体験を通してものすごく勉強になりました。

今後機会があればチャレンジして、経験を重ねていきたいと思っています。



令和7年度 沖縄県歯科SUN会議 (歯科スペシャル・うまんちゅ・ネットワーク)
障がいのある方々のデンタルフェア
令和8年2月5日(木) 参加無料

歯科健診 13:00~14:00
 講演 14:00~15:00

『障がい者における口腔ケアについて
 ~口腔ケアの具体的な手技とポイント~』
 講師 寺田 ハルカ 先生 ~手話通訳あり~
 医療法人秀達歯科会 おがた小児歯科医院
 障害者歯科指導歯科衛生士

・手作りパン販売 ・関連団体パネル展示

Ⓟ 当日は 歯科医師会 / 口腔保健医療センター・小児保健協会の駐車場をご利用ください
沖縄県口腔保健医療センター (南風原町字新川218-1)
 問い合わせ先: 沖縄県歯科医師会 TEL 098-996-3561



**沖縄県歯科SUN会議
 デンタルフェアのご案内**

2月5日(木)に沖縄県口腔医療センターで、障がいのある方々のデンタルフェアが開催されます。
 歯科検診や口腔ケアに関する講演も行われますので、ご関心のある方は是非ご参加下さい。
 お問い合わせは直接「沖縄県歯科医師会 (098-996-3561)」にご連絡下さい。
 何卒宜しくお願い致します。



**沖縄県事業所協議会
 新春交流会の報告**

加の楽飛 ラて、
 いお授しんホウ、1
 た越与んでーン沖月
 だしもでいルド縄9
 き頂行おくイゴ県日
 あいわから方ンル事(金)
 りたれれなワフ業(金)
 が皆、まどん大所
 と様とし、を会協に
 う・てた皆決を議県
 ごボも☆様め行会総
 ざラ楽優とるいの合
 いンし秀て方ま新運
 まテいなも、し春動
 しイ大成楽ボた交公
 たア会績しー。流園
 のでのそル 会レ
 皆し方が遠として、ム
 様たになく、で
 様。は笑顔ま
 ご賞状
 参

おめでとうございます☆

がんばれ~!

第1回会員会議のご報告

1月27日(火曜日)、県総合福祉センターにて、県育成会の全会員を対象とした会長会議が開催されました。

今回の会議は、会員の皆様にとって重要な意義を持つ内容であり、議題として挙げられたのは、10月に開催された第64回九州地区育成会九州連合大会の報告、今年度の法人運営並びに経営状況の報告、今後の法人運営に関する方針、そして次年度の事業計画の策定についてでした。出席者は、会員19名でした。

公益社団法人として運営されている県育成会は、会費を主な収入源としていますが、全国的に深刻な問題となっており、高年齢化に伴う会員数の減少が顕著に表れており、運営は厳しい状況にあります。



子どもや兄弟の権利擁護と自立支援を推進するため、に、県育成会役割は非常に重要です。この困難な状況を打破するためには、改革が必要で、皆様からのご意見を真摯に受け止め、今後の発展を目指します。



「自閉スペクトラム症マイペースなきみに 家族はすったもんだ」 税込 1,430円

自閉スペクトラム症のある子の個性と向き合いながら、笑いあり涙ありの家族の日常を、4コマ漫画で描いています。かわりの参考にもなる1冊です。



「障害のある人が使える支援」 税込 1,540円

「あたらしいほうりつの本」の新刊となります！最新の「就労選択支援」や「移行支援住居」なども収録、さらに障害のある子どもが使える制度の解説を大幅に充実させた書籍です。



書籍のご案内

★その他の書籍もございます。

ご注文・ご予約は県育成会までご連絡下さい。(882-5727)

理事通信

― 活動を盛り上げるために： ―

理事 金嶺 一彦



10月に開催された「第64回九州地区手をつなぐ育成会沖縄大会」は、皆様のご協力のもと成功裏に終わりました。

田中理事長をはじめ、役員・事務局の皆さん大変お疲れ様でした。

八重山地区手をつなぐ育成会の主な活動としては、ひとつは本島で開催される「ゆうあいスポーツ大会」、教育・福祉・就労研究大会への参加です。

このような本島の大会に参加する場合は、レンタカーを利用して、水族館、史跡、施設の見学や、大型商業施設でのショッピングや食事会等を行い、親睦を深めています。

知的障害者を伴って島外へ出ることが少ない会員にとっては、とても楽しみな大会ですが、経済的な負担等もあり、参加者は多くはありません。

八重山地区で行う恒例の「親睦ボウリング大会」は、14年間続いております。昨年の大会は、本人らが利用している就労施設等に呼びかけたので50名程の参加者があり、大変盛り上がりました。

課題としては、新規加入が少なく会員が年々減少している事、会員の高齢化、会員同士の交流の機会が少ない事など多々あります。

会員の交流を深める為に、気楽に悩み事の情報交換ができる「お茶会やレク大会」などを、今後企画しようと思っています。

何か良いアイデアがあれば、是非教えてください。



田中理事長のゆんたく広場

私事で恐縮ですが、早乙女素夫のペンネームで数冊の詩集を自費出版している無二の友人は、「さしそ素」というブログをインターネット上に公開しています。その内容は、他人からの共感を求めるのではなく、自分自身の存在を確かめたいという思いから発信されているのです。友人の崇高な意図とは異なり、わかりやすい文章で、多くの人に楽しく読んでもらうことを意識して、毎月約240文字の枠内で書き続けてきたのが、私の「理事長のゆんたく広場」コーナーです。しばしば文字数を大幅に超過してしまい、編集する事務局に大変迷惑をかけて申し訳ない限りです。県育成会の理事長職を20年間務め、その間一度も欠かさず書き続けてきた私の「ゆんたく」は、12か月×20年＝240回の投稿となります。400字と想定すると、これまでの総文字数は約9万6千字に達します。一般的な文庫本の平均文字数がおよそ10万字であることを考えると、もしかしたら一冊の本にまとめることも可能かもしれません。いや、そんなだいそれた私費出版に、そろそろ筆を置く時期かもしれない妄想よりも、そろそろ筆を置く時期かもしれない妄想(笑)



『手をつなぐ・うちな〜』編集者

理事長：田中寛

沖縄県手をつなぐ育成会事務局

沖縄県手をつなぐ育成会では専用ホームページを開設しております。最新の情報や、活動報告、広報誌のカラー紙面もご覧頂けます。是非アクセスしてみてくださいね!!

育成会HP:

www.oki-iku.com

『手をつなぐ』配布募集



機関誌「手をつなぐ」は、中央情勢・各地育成会の活動、また特集コーナーで、教育・福祉・就労・医療等の最新の情報がわかりやすく掲載されています。お申込みご希望の方は、育成会まで一度ご連絡下さい。
*年間購読料 3,900円

県育成会行事報告1月

- ★1月9日(金) 県総合運動公園 県事業所協議会交流会
- ★1月15日(木) オンライン 県事業所協議会第3回理事会
- ★1月22日(木) 県総合福祉センター 第3回理事会
- ★1月27日(火) 県総合福祉センター 第1回県育成会会員会議

県育成会行事予定2月・3月

- ★2月5日(木) 県総合運動公園 令和8年度施設調整会議
- ★2月6日(金) 県総合福祉センター 第4回理事会
- ★2月10日(火) コザ運動公園 令和8年度施設調整会議
- ★2月24日(火) オンライン 第3回九育連会議
- ★3月17日(火) 県総福祉センター 第5回理事会

賛助会員加入のお願い

★賛助会員の趣旨★

当会は、知的障がいのある人の保護者やその支援者にて1963年に結成され、「知的障がいのある人の心豊かな暮らし」、「障がいの有無に係わらず相互を尊重し合う共生社会の実現」など、障がい特性への啓発や権利擁護運動を主体とした活動を広く社会に向けて推進しています。

その一環として、知的に障がいのある人の自立と社会参加促進を目的としたスポーツ・文化的活動をはじめ、本人独自の活動支援や研修会等の多くの事業に取り組んでいます。当会の趣旨にご賛同いただき、運営活動資金に対して皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。

詳細は県育成会まで。県育成会のホームページからもダウンロード可能です★

★賛助会員

1口 千円

★企業・団体

1口 五千元

★琉球銀行

石嶺支店(普)

444100